

【入社2年で配置転換“フレッシュチャレンジ制度”】

異動で視野と経験を広げ人財の安定化へ

スタートケアサービス株式会社（本社：東京都江東区、代表取締役社長：山崎千里）では新卒・中途採用を問わず、入社2年を経過した30歳未満の社員を、他の部署や、事業所に配置転換する“フレッシュチャレンジ制度”を導入しています。

■ポジティブな異動で定着率上昇を目指す

当社では、これまで個人に合わせた臨機応変で柔軟な配置転換を実施してきましたが、それに加え、新しく入社した社員が視野と経験を広げ、新鮮で前向きな気持ちでいられるように、先の制度を実施しはじめました。1年間で合計60名の社員に対して、通常の上司によるフィードバック等の面談に加え、人事担当者の面談を行い、より深く本人のニーズや志向をヒアリングすることで次年度の配置転換を検討します。



マンツーマンの面談でキャリアや将来の希望などを理解し合います

■サービスの多様性と事業展開を活かす

当社では、グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、小規模多機能型居宅介護、デイサービス、訪問介護、介護タクシー、居宅介護支援、高齢者賃貸住宅、福祉用具、保育園と合計11事業を全国100箇所で展開しています。

同業態のエリア異動だけでなく、在宅から入居へのサービス異動や、事務への職務変更、介護から保育への業種の異動、さらに企業の枠を越えたグループ会社への異動の可能性もあり、様々なキャリアビジョンが描けます。

社員からは「転職せず、1つの企業の中で様々な経験を積むことができ、キャリアや選択肢を広げられて良かった」という声もあがっています。

■仕組みによる効果的な人事

人事担当者との面談することで、普段から接している上司だけでなく、客観的な視点を得ることが期待できます。1700人を超える社員数に対して、数名の人事担当者が各社員と定期的に面談するため、制度として仕組み化していくことで、より効果的な人員配置による人財の安定化を目指します。

これからも社員1人ひとりの個性を活かし、働きやすい環境づくりを推進していきます。

< 本件に関するお問い合わせ先 >

スタートケアサービス株式会社 広報：渡辺

E-mail：s-careservice@starts.co.jp

TEL：03-6880-3253（直） FAX：03-6880-3261